

3.11セレモニーのため

絵灯籠の絵を募集します



東日本大震災で津波の甚大な被害を受けた、宮城県名取市閑上（ゆりあげ）地区において、3.11追悼セレモニーのため、絵灯籠の絵を募集します。

3.11の名取市内の死者は900名以上。多くの方々が津波から避難する途中で避難所まで行き着くことができず、無念にも亡くなりました。この方々の靈を慰めるため、震災後、毎年3月に絵灯籠を飾っています。絵灯籠は、古くから先祖供養のために行っていた灯籠流しに由来するものです。

震災からまもなく5年になろうとしていますが、未だに、町が元に戻らず、被災者は苦しい生活を強いられています。そんな中でも、亡くなった方々への供養を忘れず、震災を伝えていくことは私達の務めと考えています。

絵灯籠を飾るには、毎年、多くの絵を必要とします。是非、ご協力お願い致します。

記

1. 募集する絵

B5 サイズ (182mm × 257mm) の用紙に描いた絵、又は文字

A4 サイズ可

B5 サイズは4方1cmの余白を、A4 サイズは3cmの余白をあけて下さい。

2. 募集期間

2015年11月から2016年2月末まで（必着）

3. 送付先

〒981-1211

宮城県名取市高柳字下西 51-2

（株）アットシステム内

なとり復興プロジェクト事務局宛



4面の絵を組み立てた
絵灯籠

Natori FUKO PROJECT

c/o ATSYSTEM CO.,LTD

51-2 Shimonishi, Takayanagi, Natori, Miyagi

981-1211 JAPAN

以上

3.11 絵灯籠セレモニーの様子

